

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

免疫系に作用する分子標的薬による皮膚障害の多施設共同観察研究

【目的】

分子標的薬により生じる皮膚障害の実態を調査・解析し、発症機序を解明します。また、それにより皮膚障害の発症や重症化を阻止し、原疾患の治療継続を可能にすることを目的として行います。

【対象】

2016年4月～2020年12月までの間に、分子標的薬（免疫チェックポイント阻害剤、サイトカイン製剤など免疫関連の分子標的薬）の投与中または投与後に皮膚障害を生じ、当院皮膚科を受診した16歳以上の患者さん

【方法】

診療記録より当院研究担当医師がデータを調査票へ入力し、電子メールにて送付します。送付された情報は研究代表者の所属する横浜市立大学附属病院 皮膚科で管理・保管され解析を行い、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありません。

【利用する試料・情報】

診療記録（年齢、性別、薬剤投与の対象疾患、対象疾患に対する過去の治療歴、薬剤名、皮膚障害の種類、合併症、皮膚障害の治療と経過、検査結果、皮膚病理所見 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2021年3月31日まで

【研究組織】

研究代表者：横浜市立大学附属病院 皮膚科 相原 道子

【研究実施機関】

国内 75 施設

【当院の研究責任者】

皮膚科 堀内 義仁

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56
電話 045-331-1961（病院代表） 皮膚科 堀内 義仁

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。